

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

## 各論演習 38-1

問1)

連結財務諸表作成に係る連結の範囲について、下記の問いに答えなさい。

問 子会社の業種が親会社と著しく異なっても、利害関係者の判断を著しく誤らせる恐れのある企業には該当しないと解釈されている。それは有価証券報告書でセグメント情報が開示されているからであるが、小売業を営む親会社が金融子会社を持つケースを例に、この金融子会社を連結の範囲から除外しなくても誤解を招かないために、セグメント情報が果たす役割を「将来のキャッシュ・フロー」という用語を使用し、簡潔に説明しなさい。

問2)

下記の文章について、正しい場合は○を、誤っていたら×を記入しなさい。

企業が開示する報告セグメントの利益に含まれる項目のうち、開示が要求されているものには、外部顧客への売上高、事業セグメント内の内部売上高又は振替高、減価償却費、のれんの償却額、受取利息及び支払利息、持分法投資利益（又は損失）、特別利益及び特別損失、税金費用、重要な非資金損益項目がある。

解1)

--

解2)

--